

MAZDA



2025 年 10 月 29 日

マツダ、ジャパンモビリティショー2025 にて 2 台のビジョンモデルを世界初公開

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、「ジャパンモビリティショー2025」*1 のプレスカンファレンスにて、展示テーマである2035年「走る歓びは、地球を笑顔にする」を具現化する2台のビジョンモデル「MAZDA VISION X-COUPE (マツダ ビジョン クロスクーペ)」と「MAZDA VISION X-COMPACT (マツダ ビジョン クロスコンパクト)」を世界初公開しました。

「MAZDA VISION X-COUPE」は、「魂動(こどう)」デザインをさらに進化させたクロスオーバークーペで、2ローター・ロータリーターボエンジンとモーター、バッテリーを組み合わせたプラグインハイブリッドシステムを搭載しています。510馬力の最高出力を持ち、モーターのみで160km、エンジン併用で800kmの航続距離を実現します。さらに、微細藻類由来のカーボンニュートラル燃料と、マツダ独自のCO₂回収技術「Mazda Mobile Carbon Capture」(マツダ モバイル カーボン キャプチャー)の組み合わせで、走るほどに大気中のCO₂を削減できます。



MAZDA VISION X-COUPE (マツダ ビジョン クロスクーペ)

「MAZDA VISION X-COMPACT」は、人の感覚をデジタル化した「人体・感性モデル」と共感型 AI の融合で、人とクルマの絆がさらに深まることを目指したモデルです。クルマと気取らない会話ができて、行き先を提案してくれる、親友のような存在として、自分の世界を広げてくれる。まるで心が通った人とクルマの関係を実現する、マツダが目指すスマートモビリティの未来像です。



MAZDA VISION X-COMPACT(マツダ ビジョン クロスコンパクト)

また、今回のショーでは、一般向けには世界初公開となる新型「MAZDA CX-5」(欧州仕様)*² も展示します。広々とした室内空間と、魂動デザインや人馬一体の走りをさらに磨きあげたこのモデルは、100 以上の国と地域で累計 450 万台以上を販売してきたベストセラー*³ の進化形です。新たに電子プラットフォーム「MAZDA E/E ARCHITECTURE+(マツダ イーイー アーキテクチャー プラス)」を搭載し、進化した運転体験をお届けすることを目指しました。

マツダの代表取締役社長兼 CEO の毛籠 勝弘(もろ・まさひろ)は、次のように述べています。「『走る歓びは、地球を笑顔にする』という言葉はマツダの原点であり、今後の挑戦のコアでもあります。カーボンニュートラルという人類共通の使命のもと、『走る歓び』が、社会と地球の未来をよくする力になると信じ、『クルマが好き』『いつまでも運転をしたい』という想いを叶え続けます」。

マツダは、今後も「ひと中心」の価値観のもと「走る歓び」を進化させ、お客さまの日常に感動をもたらす移動体験を提供し続けていきます。

■「MAZDA VISION X-COUPE」および「MAZDA VISION X-COMPACT」の概要

車名	MAZDA VISION X-COUPE	MAZDA VISION X-COMPACT
全長	5,050 mm	3,825 mm
全幅	1,995 mm	1,795 mm
全高	1,480 mm	1,470 mm
ホイールベース	3,080 mm	2,515 mm

以 上

- *1 主催は一般社団法人 日本自動車工業会。
報道招待日は 10 月 29 日(水)8:00-18:00、10 月 30 日(木)8:00-13:00。
一般公開日は 10 月 31 日(金)から 11 月 9 日(日)。
- *2 新型「MAZDA CX-5」については、以下の URL のニュースリリースをご覧ください。
<https://newsroom.mazda.com/ja/publicity/release/2025/202507/250710a.html>
- *3 マツダの現行ラインアップにおける、2018～2024 年の最量販車種。